

(検討資料) 自主的審議のテーマについて

区分	改善の方向	手順1	手順2	手順3
		協議会委員だけで考えてみる。 地域協議会での議論 (R3 第1回会議「資料4」の抜粋)	調べる (聞く・見る) 町内会長との意見交換会 (R3.12.7 開催) 主な意見	話し合っってテーマを決める。 地域協議会での議論 (R3 第5回会議)
課題	通学路の安全確保	【道路】 … 県道板倉直江津線の整備について ・冬季は積雪で道路幅が狭まり、グリーンラインを隠してしまう。[南部] ・道幅が狭く、小学生の通学が危険である。[北部]	・大日～富岡十字路間の車道・歩道が非常に狭い。とても危険であり、何とか対策がされるとよい。 ・鴨島～寺間は歩道が確保されていないところが多く、特に稲田1丁目が狭い。 ・交通量が多い交差点 (寺、稲田) の拡幅 (右折車線を設ける等) が必要ではないか。	・富岡から大日の間は、順次整備が進められている。稲田から鴨島三叉路の間が課題である。 ・稲田交差点に右折レーンがなく交通が滞る (「快適な生活環境の確保」との関連)。 ・町内会長協議会でも議題となっている。
	快適な生活環境の確保	【空き家】 … 空き家の状況について ・空き家が増加しているが、狭隘な道路を拡幅しないと空き家の活用はなかなか進まない。[南部]	・少子高齢化に伴い高齢者世帯が増え、空き家も増加している。地域住民が管理を行わざるを得ない状況となっている。	・稲田交差点周辺に空き家が多い。 ・稲田地区は長屋が多く、大雪の際は、空き家の雪下ろしの問題が生じる。 【(案) テーマに選定する】
		【環境衛生】 ・ごみの分別がされず、回収されないことが多々ある。[中部] ・路上にごみが目立つようになった。[北部]	・ごみ出しのマナーが守られていない現状がある。	・町内会としても考えていただく必要がある。
	まちの活力の維持・向上	【町内会活動など】 ・アパートの住人が地域の行事・祭りごとに参加しない。[南部] ・コロナ禍の中でイベント等が中止になり、人と人との交流が少なくなっている。[中部] ・町内会役員のなり手がなく、苦勞する。[中部] ・若者の消防への参加者が少なくなっている。[中部] ・若者の減少により青年会の解散が取り沙汰されている。[中部]	・鴨島3丁目、とよば等はアパートが多く、町内会に入る人が少なくなっている。 ・地域が南部、中部、北部に分かれ、交流がない。地理的に細長いことと、小学校区の問題でもある。 ・町内会長が最も困っているのは、町内会役員、民生委員、選挙の立会い人、消防団等の人員確保が非常に大変であること。各町内共通の課題。	・町内会で取り組むべき問題が多々ある。 ・南部、中部、北部の交流がない。
		【地域住民等によるまちづくり】 ・地域活動支援事業の提案が少ない。[中部]	・地域に配分された地域活性化の予算であるため、有効に全額使いきることが大切ではないか。 ・町内会館の修理等の事業も受付けてほしい。	・「まちの活力の維持・向上」に向け検討する中で、「子育て環境」や「集会施設」についても考える。 【(案) テーマに選定する】
		【公の施設】 … 公の施設の廃止等について ・子どもが小さい頃は児童館 (子育てひろば) がたいへん助けになったので、なくなると今後が心配である。[北部] ・芙蓉荘のあとに、子育て施設などのコミュニティ施設があればありがたい。[北部]	・新道地区の集会施設が新道地区公民館のみとなるため、対応策が必要ではないか。	・新道地区の集会施設が新道地区公民館のみとなるため、対応策が必要ではないか。
	子育て環境の充実 (追加) 集会施設の充実	【水害】 … 水害対策について ・大雨のたびに道路冠水などのおそれがある。[南部] ※ 新道地区として市長に揚水ポンプの整備を陳情 (R1.11) ・水害の心配がある。[中部]	・大雨により関川が増水した場合、雨水が溜まって冠水が発生する (鴨島・寺・上島・北田屋・南田屋等)。市が鴨島に大型排水ポンプを設置したが、さらなる対策が必要ではないか。 ※ 消防署に大型ポンプ車導入 (R3.8)	・南部、中部、北部の関係町内における内水はん濫への対応策 【(案) テーマに選定する】
		【災害時等の対応】 … 災害への備えについて ・高齢者世帯が増え、緊急時の対応に不安がある。[中部]	・地域住民の高齢化が進んでいるほか、アパート入居者とは交流がないため、災害時の対応が心配である。 ・水害時の避難所が上雲寺小学校 (鴨島などから4キロの距離) となっており、現実に即した避難所を設定してほしい。	-
特長の維持・増進	【様々な特長】 ・新幹線駅や高速道路のインターチェンジが近く、交通の利便性が高い。[中部] ・河川敷で散歩やジョギングなどができる癒しのエリアがある。[中部] ・周りに田んぼがあり、緑も多く残っている。[中部]	・地域を活性化するため、関川の堤防沿いを有効に利用してはどうか (散歩等ができる桜並木を整備する、交通渋滞緩和のため車道を整備する など)	・桜並木などの木を作る等「河川敷の有効活用」 【(案) テーマに選定する】	

(検討資料) 自主的審議テーマの候補

No.	改善の方向	区分	審議テーマ	審議内容 (検討案)	参考
1	快適な生活環境の確保	空き家対策	空き家対策について	① すでに空き家となった家屋等への対応 (老朽化した建物の処分、雪下ろしの実施 など) ② 空き家を増やさないための取組 (狭隘な交差点の改善 など)	・第2期上越市空き家等対策計画 (令和3年4月)
2	まちの活力の維持・向上	地域活動	地域活動の活発化について	○ 新道区における各種活動の活発化に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部、中部、北部などの区域を越えた事業の実施 ・ 地域活動に必要な集会施設 (機能) の確保 ・ 子育てのための施設 (機能) の確保 	
3	災害等による被害の防止・軽減	水害対策	内水はん濫被害の防止・軽減について	○ 被害の防止・軽減に寄与する取組	・上越市【新道区】内水 (浸水) ハザードマップ (令和4年3月)
4	地域の特長の維持・増進	河川敷の活用	河川敷の活用による地域活性化について	○ 散歩等ができる桜並木の整備 など	・新道区内の関川の河川・堤防は、国 (高田河川国道事務所) が管轄